

令和7年度米海兵隊との実動訓練 (レゾリュート・ドラゴン25)について

令和7年9月
防衛省

令和7年度米海兵隊との実動訓練 (レゾリュート・ドラゴン25)について

【訓練の目的】

陸上自衛隊及び米海兵隊等の部隊が、それぞれの指揮系統に従い、共同して作戦を実施する際の相互連携要領を実行動により演練し、日米の連携強化及び共同対処能力の向上を図るもの。

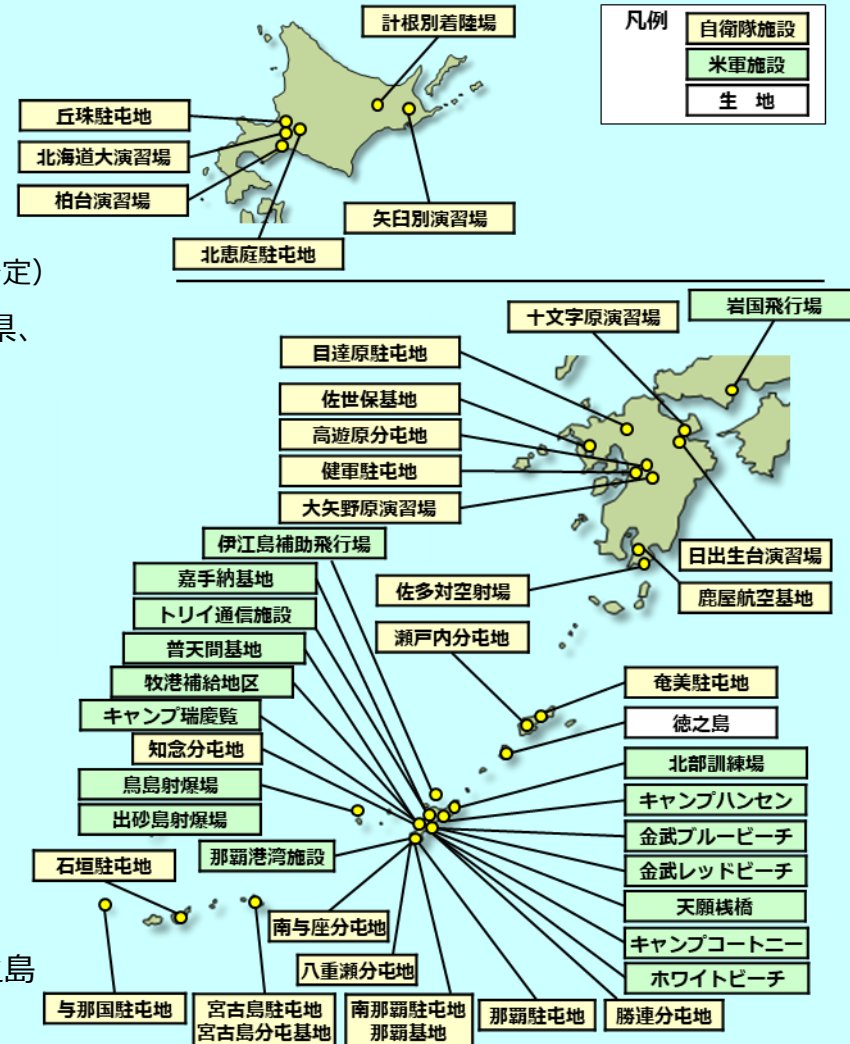
また、一部の訓練では、島外避難に応用可能で国民保護や防災にもつながる訓練を実施します。

【訓練の沿革】

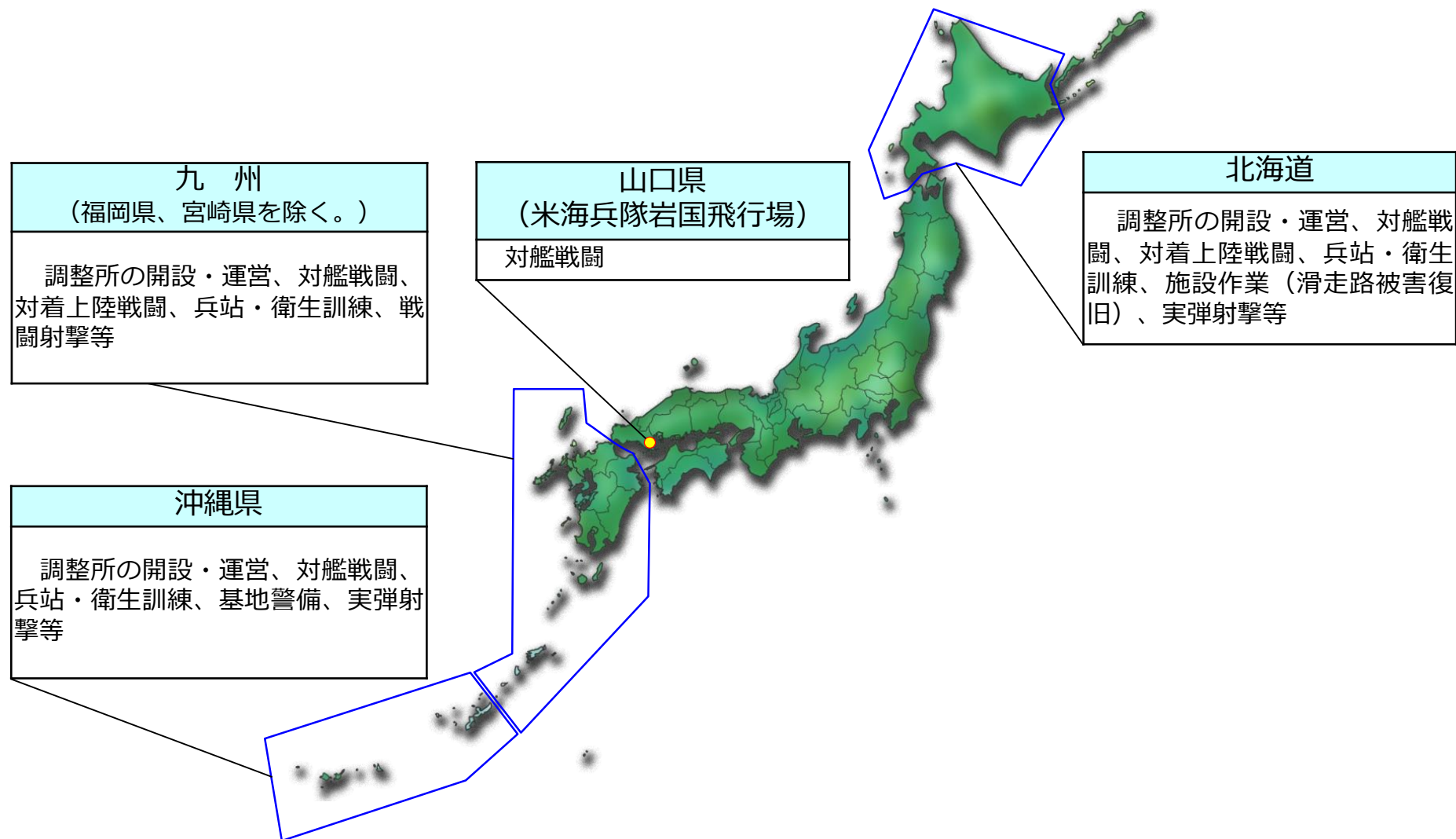
令和3年度に初めて実施し、本年度が5回目

【演習の実施場所及び期間】

- **演習期間：令和7年9月11日（木）～25日（木）**
(本期間の前後に、それぞれ約1週間で展開・撤収を実施予定)
- **演習実施場所：**北海道、山口県、大分県、佐賀県、長崎県、熊本県、
鹿児島県及び沖縄県の下記の場所
- ・ **北海道：**陸上自衛隊北海道大演習場、陸上自衛隊北恵庭駐屯地、
陸上自衛隊矢臼別演習場、陸上自衛隊柏台演習場、
陸上自衛隊丘珠駐屯地、 航空自衛隊計根別着陸場
- ・ **山口県：**米海兵隊岩国飛行場
- ・ **大分県：**陸上自衛隊日出生台演習場、陸上自衛隊十文字原演習場
- ・ **佐賀県：**陸上自衛隊目達原駐屯地
- ・ **長崎県：**海上自衛隊佐世保基地
- ・ **熊本県：**陸上自衛隊健軍駐屯地、陸上自衛隊高遊原分屯地、
陸上自衛隊大矢野原演習場
- ・ **鹿児島県：**陸上自衛隊佐多対空射場、海上自衛隊鹿屋航空基地、
陸上自衛隊奄美駐屯地、陸上自衛隊瀬戸内分屯地、徳之島
- ・ **沖縄県：**県内の一部の自衛隊施設、在日米軍施設等



レゾリュート・ドラゴン25における訓練内容等（基準）



那覇駐屯地、南那覇駐屯地及び 海空自那覇基地の使用について

沖縄県

那覇駐屯地及び南那覇駐屯地においては、日米共同による衛生訓練（患者の治療・後送等）等を実施する計画です。
空自那覇基地においては、日米共同による衛生訓練（陸自航空機による患者後送等）等を実施するとともに、自衛隊機の航空機の駐機、燃料補給、整備等を実施する計画です。なお、攻撃ヘリコプターの実弾射撃訓練において不発弾が発生した場合、嘉手納飛行場での不発弾処理のため、経由地として使用する計画です。
海自那覇基地においては、衛生訓練（患者の治療・後送等）を実施する計画です。

【期 間】 令和7年9月11日（木）～25日（木）※ 本期間の前後に、それぞれ約1週間程度で展開・撤収を実施予定
【参加部隊】 （那覇駐屯地） 自衛隊：陸上自衛隊 約50名（西方総監部、第15旅団等）
米 軍：米海兵隊 約50名（第3海兵兵站群等）
（南那覇駐屯地、
海空自那覇基地） 自衛隊：陸上自衛隊 約350名（第15旅団、西部方面衛生隊、自衛隊那覇病院、西部方面
航空隊等、AH-64×2機程度、CH-47×1機程度、UH-60×2機程度、
OH-1×1機程度等）
米 軍：米海兵隊 約100名（第3衛生大隊等） 注：員数や参加部隊は現時点で計画中のもの

訓練予定場所

那覇駐屯地



場所は細部計画中

南那覇駐屯地
海空自那覇基地



訓練イメージ



ヘリによる患者後送



衛生訓練・患者の治療



航空機の駐機



航空機への燃料補給・整備

南与座分屯地及び知念分屯地の使用について

沖縄県

南与座分屯地においては、**非実射による対空戦闘訓練等を実施する計画です。**

知念分屯地においては、**非実射による対空戦闘訓練、ネットワーク電子戦システムを展開した電磁波訓練及びレーダを展開した情報収集訓練等を実施する計画です。**

電磁波訓練及び情報収集訓練においては、**実際に電波を発射しますが、住民のみなさまの生活、民航機の運行等に影響しない周波数を使用します。**

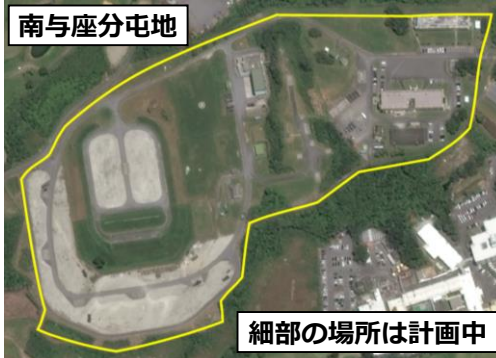
【期 間】 令和7年9月11日（木）～25日（木）※ 本期間の前後に、それぞれ約1週間程度で展開・撤収を実施予定

【参加部隊】 自衛隊：陸上自衛隊 約50名（第15旅団、第2特科団、西部方面システム通信群等、03式中距離地对空誘導弾、11式短距離地对空誘導弾、ネットワーク電子戦システム、搜索標定レーダ等）

注：員数や参加部隊は現時点で計画中のもの

訓練予定場所

南与座分屯地



知念分屯地

細部の場所は計画中



訓練イメージ



03式中距離地对空誘導弾



11式短距離地对空誘導弾



電磁波訓練



搜索標定レーダ

- ※ ネットワーク電子戦システム
- ・ Network Electric Warfare System (NEWS)
 - ・ 電波の収集・分析・妨害等を実施

勝連分屯地の使用について

沖縄県

勝連分屯地においては、**非実射による対艦戦闘訓練及びネットワーク電子戦システムを展開した電磁波訓練等を実施する計画です。**

電磁波訓練においては、**実際に電波を発射しますが、住民のみなさまの生活、民航機の運行等に影響しない周波数を使用します。**

- 【期 間】 令和7年9月11日（木）～25日（木） ※ 本期間の前後に、それぞれ約1週間程度で展開・撤収を実施予定
- 【参加部隊】 自衛隊：陸上自衛隊 約150名（第7地对艦ミサイル連隊、西部方面システム通信群等、12式地对艦誘導弾、ネットワーク電子戦システム等）

注：員数や参加部隊は現時点で計画中のもの

訓練予定場所

勝連分屯地

場所は細部計画中



訓練イメージ



非実射による対艦戦闘訓練
（12式地对艦誘導弾）



電磁波訓練

- ※ ネットワーク電子戦システム
- ・ Network Electric Warfare System (NEWS)
 - ・ 電波の収集・分析・妨害等を実施

八重瀬分屯地の使用について

沖縄県

八重瀬分屯地においては、**非実射による対空戦闘訓練等を実施する計画です。**

【期 間】 令和7年9月11日（木）～25日（木） ※ 本期間の前後に、それぞれ約1週間程度で展開・撤収を実施予定
【参加部隊】 自衛隊：陸上自衛隊 約50名（第15旅団等、03式中距離地对空誘導弾等）

注：員数や参加部隊は現時点で計画中のもの

訓練予定場所



訓練イメージ



北部訓練場の使用について

沖縄県

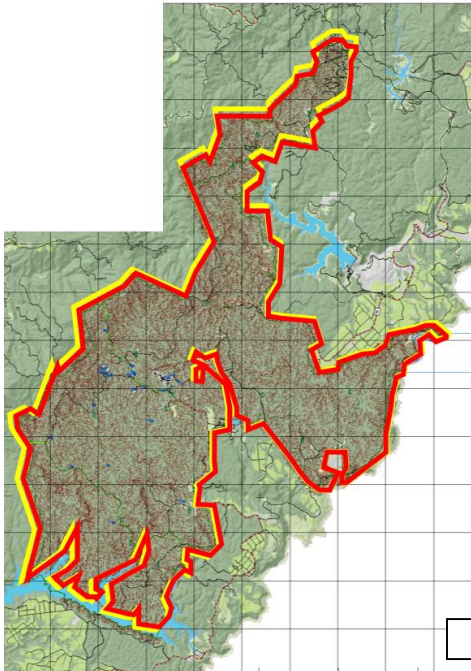
北部訓練場においては、**情報収集訓練及び補給・輸送訓練等を実施する計画です。**

- 【期 間】 令和7年9月11日（木）～25日（木）※ 本期間の前後に、それぞれ約1週間程度で展開・撤収を実施予定
- 【参加部隊】 自衛隊：陸上自衛隊 約50名（第15旅団、西部方面航空隊、西部方面後方支援隊等、CH-47×1機程度等）
- 米 軍：米海兵隊 約50名（第3偵察大隊、第3海兵兵站群等、CH-53×1機程度等）

注：員数や参加部隊は現時点で計画中のもの

訓練予定場所

北部訓練場



場所は細部計画中

訓練イメージ



情報収集訓練



補給品の積載



補給・輸送訓練（補給品の卸下）

キャンプハンセン（訓練地区）の使用について

沖縄県

キャンプハンセン（訓練地区）においては、日米共同による施設訓練（不発弾処理訓練及び陣地構築訓練）、補給・輸送訓練等を実施する計画です。

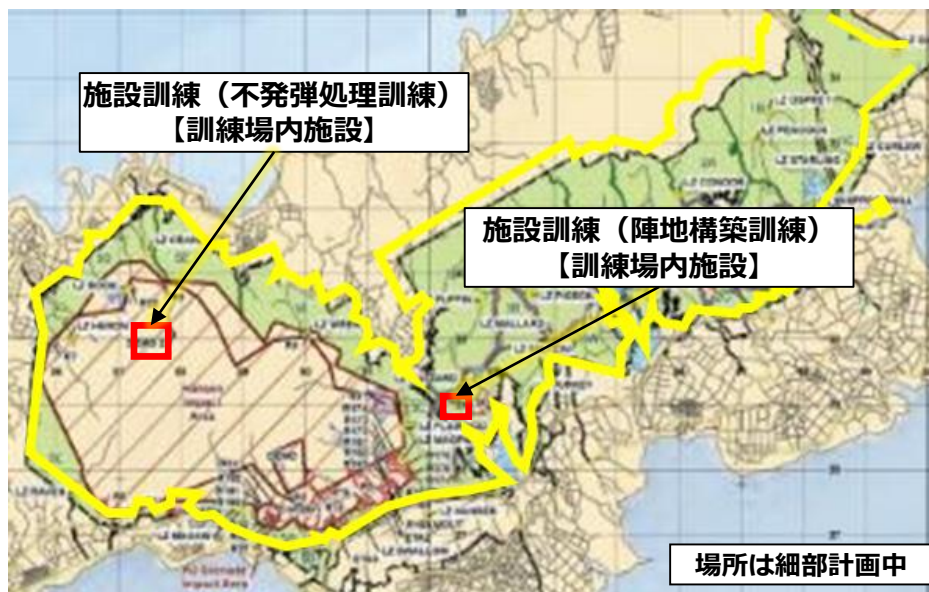
施設訓練（不発弾処理訓練）においては、実際に爆破訓練を実施する計画です。

- 【期 間】 令和7年9月11日（木）～25日（木）※ 本期間の前後に、それぞれ約1週間程度で展開・撤収を実施予定
※ 爆破訓練については、9月16日（火）、19日（金）及び22日（月）を予定（時間未定）
- 【参加部隊】 自衛隊：陸上自衛隊 約100名（第15旅団、西部方面航空隊、西部方面後方支援隊等、CH-47×1機程度等）
米 軍：米海兵隊 約200名（第3海兵兵站群、第9工兵支援大隊等、CH-53×1機程度等）

注：員数や参加部隊は現時点で計画中のもの

訓練予定場所

キャンプハンセン（訓練地区）



訓練イメージ



施設訓練（不発弾処理訓練）



施設訓練（陣地構築訓練）



補給品の積載



補給・輸送訓練（補給品の卸下）

キャンプ・ハンセン（兵舎地区）の使用について

沖縄県

キャンプ・ハンセン（兵舎地区）においては、日米の共同調整所を開設した指揮機関訓練等を実施する計画です。

- 【期 間】 令和7年9月11日（木）～25日（木） ※ 本期間の前後に、それぞれ約1週間程度で展開・撤収を実施予定
- 【参加部隊】 自衛隊：陸上自衛隊 約50名（北部方面隊、第2特科団等）
米 軍：米海兵隊 約100名（第12海兵沿岸連隊等）

注：員数や参加部隊は現時点で計画中のもの

訓練予定場所

キャンプ・ハンセン



指揮機関訓練

場所は細部計画中

訓練イメージ



指揮機関訓練

金武レッドビーチ、ブルービーチの使用について

沖縄県

金武ブルービーチにおいては、日米共同による施設訓練（不発弾処理訓練）及び陸自によるマリンレーダ、無人偵察機（スキャンイーグル）を使用した情報収集訓練、TPS-80による警戒・監視訓練等を実施する計画です。

金武レッドビーチにおいては、日米共同による施設訓練（不発弾処理訓練）及び陸自によるマリンレーダを使用した情報収集訓練等を実施する計画です。

施設訓練（不発弾処理訓練）においては、動作のみの訓練で実際の爆破訓練等はありません。

情報収集訓練においては、実際に電波を発射しますが、住民のみなさまの生活、民航機の運行等に影響しない周波数を使用します。

【期 間】 令和7年9月11日（木）～25日（木）※ 本期間の前後に、それぞれ約1週間程度で展開・撤収を実施予定

【参加部隊】 自衛隊：陸上自衛隊 約100名（第15旅団、マリンレーダ、無人偵察機（スキャンイーグル）等）

米 軍：米海兵隊 約150名（第12海兵沿岸連隊、第9工兵支援大隊等、TPS-80×1機程度等）

注：員数や参加部隊は現時点で計画中のもの

訓練予定場所

金武レッドビーチ

施設訓練
情報収集訓練
【基地内施設】



場所は細部計画中

金武ブルービーチ

施設訓練
情報収集訓練
警戒・監視訓練
【基地内施設】



場所は細部計画中

無人偵察機（スキャンイーグル）の
飛行経路は計画中

訓練イメージ



施設訓練（不発弾処理訓練）



マリンレーダによる情報収集訓練



無人偵察機（スキャンイーグル）



TPS-80

天願棧橋の使用について

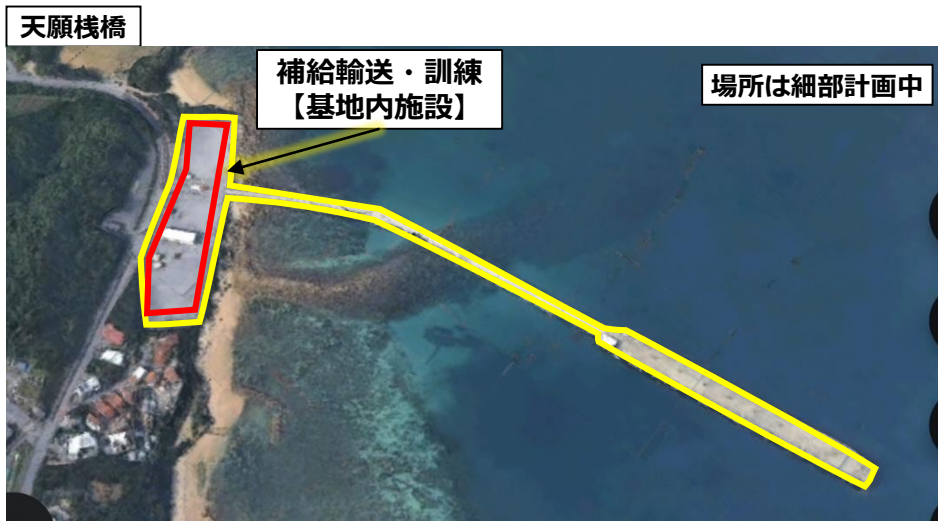
沖縄県

天願棧橋においては、日米共同による補給・輸送訓練（共同荷役及び輸送）等を実施する計画です。

- 【期 間】 令和7年9月11日（木）～25日（木） ※ 本期間の前後に、それぞれ約1週間程度で展開・撤収を実施予定
- 【参加部隊】 自衛隊：陸上自衛隊 約50名（西部方面後方支援隊等）
米 軍：米海兵隊、米陸軍 約50名（第3海兵兵站群等）

注：員数や参加部隊は現時点で計画中のもの

訓練予定場所



訓練イメージ



共同荷役訓練

キャンプ・コートニーの使用について

沖縄県

キャンプ・コートニーにおいては、サイバー攻撃対処に係るシステム通信訓練等を実施する計画です。

- 【期 間】 令和7年9月11日（木）～25日（木） ※ 本期間の前後に、それぞれ約1週間程度で展開・撤収を実施予定
- 【参加部隊】 自衛隊：陸上自衛隊 約50名（西部方面総監部、陸上総隊等）
米 軍：米海兵隊 約50名（第3海兵機動展開部隊情報群等）

注：員数や参加部隊は現時点で計画中のもの

訓練予定場所

キャンプ・コートニー



訓練イメージ



サイバー攻撃対処に係るシステム通信訓練

ホワイトビーチの使用について

沖縄県

ホワイトビーチにおいては、日米共同による基地警備訓練、施設訓練（不発弾処理訓練）、補給・輸送訓練（港湾における共同荷役訓練）、陸自によるマリンレーダ、無人偵察機（スキャンイーグル）を使用した情報収集訓練及びA L P V（半潜水無人艇）を使用した物資輸送訓練等を実施する計画です。

基地警備訓練においては、**昼間のみ訓練を実施する計画であり、空包の使用もありません。**

施設訓練（不発弾処理訓練）においては、**動作のみの訓練で実際の爆破訓練等はありません。**

情報収集訓練においては、**実際に電波を発射しますが、住民のみなさまの生活、民航機の運行等に影響しない周波数を使用します。**

【期 間】 令和7年9月11日（木）～25日（木）※ 本期間の前後に、それぞれ約1週間程度で展開・撤収を実施予定

【参加部隊】 自衛隊：陸上自衛隊 約150名（西方総監部、第15旅団、西部方面後方支援隊、マリンレーダ、無人偵察機（スキャンイーグル）等）

米 軍：米海兵隊、米陸軍、米海軍 約150名（第7艦隊、第3海兵兵站群、第9工兵支援大隊等、A L P V（半潜水型無人艇）×1隻程度、L C U（揚陸艇）×1隻程度等）

注：員数や参加部隊は現時点で計画中のもの

訓練予定場所

ホワイトビーチ

補給輸送・訓練
【基地内施設】

基地警備訓練
【基地内施設】

情報収集訓練
施設訓練
【基地内施設】

無人偵察機（スキャンイーグル）
の飛行経路は計画中

訓練イメージ



共同基地警備訓練



共同荷役訓練



スキャンイーグル



施設訓練（不発弾処理訓練）



マリンレーダによる情報収集訓練



米軍A L P V（半潜水型無人艇）

嘉手納飛行場及び弾薬庫地区の使用について

沖縄県

嘉手納飛行場においては、日米共同による補給・輸送訓練（米航空機への搭載等）等、陸自航空機の離発着地として一時的に使用する他、米海兵隊航空機の航空基盤等として、駐機、燃料補給、整備等を実施する計画です。この際、航空機騒音規制措置を遵守し、深夜・早朝の時間帯や日曜日は離発着を行いません。また、攻撃ヘリコプターの実弾射撃訓練において不発弾が発生した場合、不発弾の処理を実施します。

嘉手納弾薬庫地区においては、施設訓練（滑走路復旧）及び陸自の兵站部隊による現地偵察を実施する計画です。

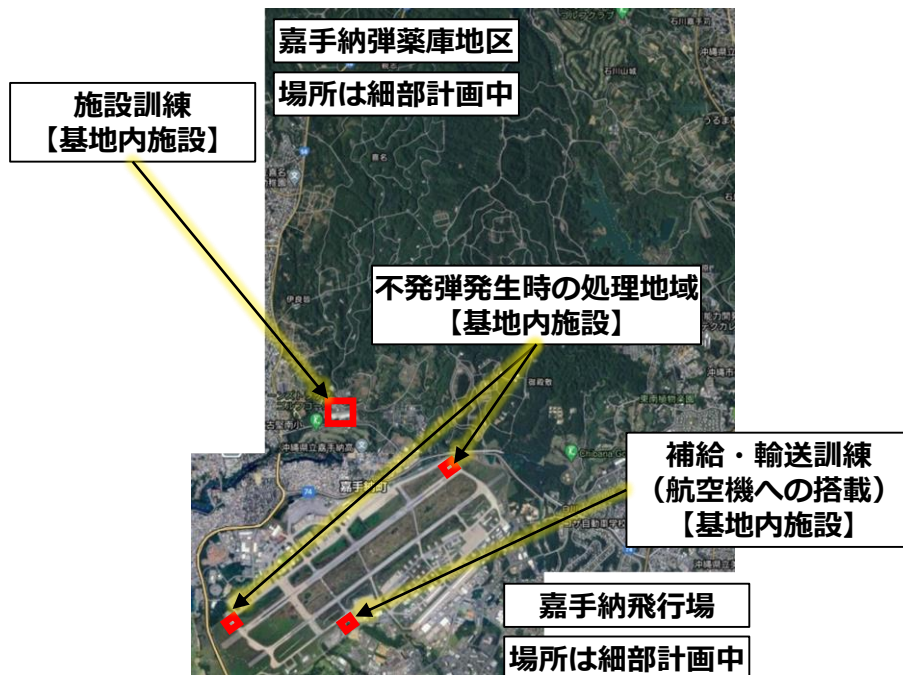
【期 間】 令和7年9月11日（木）～25日（木）※ 本期間の前後に、それぞれ約1週間程度で展開・撤収を実施予定

【参加部隊】 自衛隊：陸上自衛隊 約50名（第15旅団、西部方面後方支援隊、西部方面航空隊等、AH-64×2機程度、UH-60×1機程度、CH-47×1機程度、LR-2×1機程度等）

米 軍：米海兵隊、米空軍、米海軍 約500名（第3海兵兵站群、第1海兵航空団、第18航空団、米海軍太平洋艦隊等、F-35B×8機程度、F-15E×4機程度、P-8×1機程度、MQ-9×1機程度、C-130×2機程度等）

注：員数や参加部隊は現時点で計画中のもの

訓練予定場所



訓練イメージ



米航空機への補給品の積載



航空機への燃料補給・整備



施設訓練（滑走路復旧）

普天間飛行場の使用について

沖縄県

普天間飛行場においては、米海兵隊航空機の航空基盤等として、駐機、燃料補給、整備等を実施するほか、TPS-80による警戒・監視訓練を実施する計画です。この際、航空機騒音規制措置を遵守し、深夜・早朝の時間帯や日曜日は離発着を行いません。

- 【期 間】 令和7年9月11日（木）～25日（木）※ 本期間の前後に、それぞれ約1週間程度で展開・撤収を実施予定
- 【参加部隊】 米 軍：米海兵隊 約600名（第1海兵航空団、AH-1Z×6機程度、UH-1Y×6機程度、CH-53×5機程度、MV-22×4機程度、TPS-80×1両程度等）

注：員数や参加部隊は現時点で計画中のもの

訓練予定場所

普天間飛行場



場所は細部計画中

訓練イメージ



航空機の駐機



航空機への燃料補給・整備



TPS-80

キャンプ瑞慶覧の使用について

沖縄県

キャンプ瑞慶覧においては、日米の共同調整所を開設した指揮機関訓練、共同補給訓練（補給品の梱包作業等）、共同整備訓練、共同衛生訓練（米海軍病院における治療・後送）等を実施する計画です。

- 【期 間】 令和7年9月11日（木）～25日（木） ※ 本期間の前後に、それぞれ約1週間程度で展開・撤収を実施予定
- 【参加部隊】 自衛隊：陸上自衛隊 約100名（西部方面総監部、第15旅団、西部方面後方支援隊、西部方面衛生隊、自衛隊那覇病院、九州補給処等）
- 米 軍：米海兵隊 約100名（第3海兵兵站群、米海兵隊太平洋基地所属部隊、在沖縄米国海軍病院等）

注：員数や参加部隊は現時点で計画中のもの

訓練予定場所

キャンプ瑞慶覧

場所は細部計画中

指揮機関訓練
【基地内施設】

共同整備訓練
【基地内施設】

共同補給訓練
【基地内施設】

共同衛生訓練
【基地内施設】

訓練イメージ



指揮機関訓練



共同補給訓練



共同整備訓練



米海軍病院における治療



那覇港湾施設の使用について

沖縄県

那覇港湾施設においては、訓練部隊の輸送のため、P F I 船舶が停泊する予定です。

【期 間】 令和7年9月11日（木）～12日（金）及び15日（月）

【参加部隊】 自衛隊：陸上自衛隊 約50名（西部方面衛生隊）

注：員数や参加部隊は現時点で計画中のもの

訓練予定場所

那覇港湾施設



場所は細部計画中

訓練イメージ



P F I 船舶

伊江島補助飛行場の使用について

沖縄県

伊江島補助飛行場においては、陸自航空機及び米海兵航空機の航空基盤等として、駐機、燃料補給、整備等を実施する計画です。

- 【期 間】 令和7年9月11日（木）～25日（木） ※ 本期間の前後に、それぞれ約1週間程度で展開・撤収を実施予定
- 【参加部隊】 自衛隊：陸上自衛隊 約50名（西部方面航空隊、AH-64×2機程度、UH-60×2機程度、CH-47×1機程度、OH-1×1機程度等）
- 米 軍：米海兵隊 約50名（第1海兵航空団等、MV-22×4機程度、AH-1Z×1機程度、UH-1Y×1機程度等）

注：員数や参加部隊は現時点で計画中のもの

訓練予定場所

伊江島補助飛行場

駐機、燃料補給、整備等
【補助飛行場内施設】

場所は細部計画中

訓練イメージ



航空機の駐機



航空機への燃料補給・整備

鳥島射爆場及び出砂島射爆場の使用について

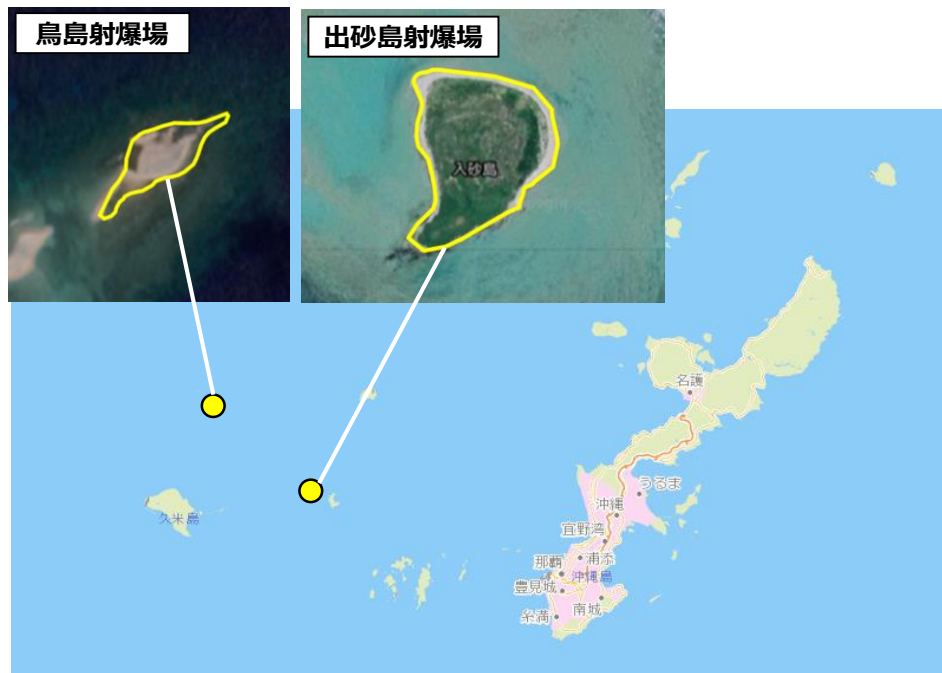
沖縄県

鳥島射爆場及び出砂島射爆場においては、日米共同による攻撃ヘリコプターの実弾射撃訓練等を実施する計画です。

- 【期 間】 令和7年9月16日（火）～24日（土）※ 本期間の前後に、それぞれ約1週間程度で展開・撤収を実施予定
- 【参加部隊】 自衛隊：陸上自衛隊 約50名（西部方面航空隊、AH-64×2機程度、UH-60×2機程度、OH-1×1機程度等）
- 米 軍：米海兵隊 約50名（第1海兵航空団、AH-1Z×1機程度、UH-1Y×1機程度等）

注：員数や参加部隊は現時点で計画中のもの

訓練予定場所



訓練イメージ



攻撃ヘリコプターの実弾射撃訓練



陸自AH-64



米AH-1Z



米UH-1Y

漁港の使用について

沖縄県

安田漁港、奥漁港、宜名真漁港、辺土名漁港においては、陸上自衛隊単独によるマリンレーダを使用した沿岸監視訓練等を実施する計画です。

沿岸監視訓練においては、**実際に電波を発射しますが、住民のみなさまの生活、民航機の運行等に影響しない周波数を使用します。**

【期 間】 令和7年9月11日（木）～25日（木）※ 本期間の前後に、それぞれ約1週間程度で展開・撤収を実施予定

【参加部隊】 自衛隊：陸上自衛隊 約50名（第15旅団、マリンレーダ等）

注：員数や参加部隊は現時点で計画中のもの

訓練予定場所



訓練イメージ



マリンレーダによる沿岸監視訓練

宮古島の使用について

沖縄県

宮古島においては、**P F I 船舶による物資輸送訓練を実施する計画**です。

P F I 船舶による物資輸送訓練においては、**平良港を使用し、宮古島駐屯地まで物資を輸送する予定**です。
また、**陸自航空機の離発着のために宮古島分屯基地を使用する予定**です。

【期 間】 令和7年9月12日（金）～13日（土）

【参加部隊】 自衛隊：陸上自衛隊 約50名（第15旅団、CH-47×1機程度、AH-64×2機程度等）

注：員数や参加部隊は現時点で計画中のもの

訓練予定場所



訓練イメージ



P F I 船舶



物資輸送訓練



陸自航空機の離発着

石垣駐屯地の使用について

沖縄県

石垣駐屯地においては、日米共同での非実射による対艦・対空戦闘訓練（陸自は石垣駐屯地所在部隊）、衛生訓練（駐屯地内における患者の治療、PFI船舶による患者後送等）の他、日米の指揮官による共同記者会見を実施する計画です。

訓練に参加する米軍の装備品等を空自及び米軍の航空機により輸送するとともに、日米の航空機の燃料補給を実施するため、石垣空港の使用を予定しています。

PFI船舶による患者後送においては、石垣港を使用する予定です。

【期 間】 令和7年9月11日（木）～25日（木）※ 本期間の前後に、それぞれ約1週間程度で展開・撤収を実施予定

【参加部隊】 自衛隊：陸上自衛隊 約100名（第7地対艦ミサイル連隊、西部方面衛生隊、石垣駐屯地業務隊等、12式地対艦誘導弾、CH-47×1機程度等）

航空自衛隊 人数調整中（航空支援集団、C-2/C-130×数機程度）

米 軍：米海兵隊 約50名（第12海兵沿岸連隊、第3衛生大隊、NMESIS×1門程度、MADIS×1両程度、C-130×1機程度等）

注：員数や参加部隊は現時点で計画中のもの

訓練予定場所



訓練イメージ



与那国駐屯地の使用について

沖縄県

与那国駐屯地においては、衛生訓練（駐屯地内における患者の治療）を実施する計画です。訓練に参加する陸自と米軍の隊員を民航機により、陸自の装備品等を民間フェリーにより輸送するため、与那国空港及び久部良漁港の使用を予定しています。

また、米軍の器資材の一部等は、陸自CHによる輸送を計画しています。

【期 間】 令和7年9月20日（土）～23日（火）※ 本期間の前後に、それぞれ約1週間程度で展開・撤収を実施予定

【参加部隊】 自衛隊：陸上自衛隊 約30名（第15旅団、与那国駐屯地業務隊等、CH-47×1機程度等）

米 軍：米海兵隊 約15名（第3衛生大隊等）

注：員数や参加部隊は現時点で計画中のもの

訓練予定場所



訓練イメージ



駐屯地内における患者の治療



陸自装備品（救急車）



陸自CHによる器資材の輸送